

1 単元名 新聞を読んで世の中のことを知ろう

2 単元の目標

- 新聞記事を読み、自分の感じたことを言葉に表そうとする。(国語への関心・意欲・態度)
- 記事に書かれた内容を正しく読み取り、自分の意見をもつことができる。(読む能力)
- 記事を読んで分かったこと、考えたことを伝え合い、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。(読む能力)

3 評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語事項
新聞記事をすすんで読み、自分の感じたことを言葉に表そうとしている。	記事に書かれた内容を理解し、自分の意見をもつことができる。(ウ) 記事を読んで得た知識や、自分の意見を伝え合うことができる。(オ)	記事の中で、語句と語句との関係を理解することができる。(オ)

4 単元について

(1) 単元を貫く言語活動と扱う教材

本単元では、単元を貫く言語活動として、「新聞記事を用いたスクラップの作成」を設定する。新聞を読んでいくことで子どもたちは新たな知識を得て、それを誰かに伝えたいと思うだろう。その際に、うる覚えでなんとなく人に伝えるのではなく、実際の新聞記事を示して自分の意見を明確にすることで、わかりやすい伝え合いができるのではないかと考えた。学習のまとめとしては、自分で作成したスクラップを綴じて作った冊子をもとに、意見交流することを計画した。児童一人一人の興味に合わせてスクラップを作り上げていくことで、意欲を引き出し積極的に学習に取り組めるであろうと期待する。また、自分の意見を文章に書いておくことで、交流の際に安心して活動できるようになると思われる。

本単元で主に扱う教材は、新聞記事である。多種多様な情報がぎっしりと詰め込まれている新聞を、いきなりそのまま読んで自分の意見をもつのは難しい。まずは新聞記事を読む機会を増やすことで形式に慣れさせ、紙面の構成や写真の役割などを少しずつ考えられるようにしたい。記事を読んでいく中で、難しい言葉を辞書などで調べ語彙を増やしていくことも継続的に取り組みたい。本単元の学習を通じて、子どもたちにとって新聞が少しでも身近なものになるよう学習を進めていきたい。

(2) 単元で身に付けさせたい力

新聞記事のスクラップを作成していく言語活動を通して、記事の内容を正しく理解して読み取る力を身に付けさせたい。そして、記事の内容に対して自分の意見を言語化できるようにしたい。これは、学習指導要領「C 読むこと」の指導事項「ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読んだりすること」に関することである。

本単元の活動を通して、新聞記事に書かれている世の中の様々な出来事や知識について正しく読み取り、自分の意見をもてるようにしていきたい。マスメディアから与えられる情報が膨大な現代社会で、何を根拠にどの情報を信じて選択していくのかを考えるきっかけとなる単元にした

い。

(3) (1)と(2)の基盤となる言語環境や継続的な取り組み

新聞が子どもたちにとって身近に感じられるよう、家庭学習として新聞を読むことを呼びかける。家庭で新聞をとっていない児童には、学校配布の児童用新聞のコピーを用意する。学校では、新聞を学級文庫の一部として用意し、いつでも読むことができるようにしておく。また、記事に出てきた分からない言葉は随時辞書などで調べ、語彙を広げられるようにする。

5 単元の指導計画（全6時間）

時	学習活動	指導や支援の手だて ◇評価（評価方法）
1	○学習の見通しをもつ。 ○新聞記事を紹介するときに、 どんなことを伝えればわかり やすいか考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞に関心を持てるよう、単元の学習に入る前に記事を集め、読める環境を整えておく。</li> <li>・授業で扱う記事は、理解しやすい内容のものを教師が用意する。</li> <li>・「だれが」「何をした」という点に絞って、文章を正しく読み取れるよう声掛けをする。</li> </ul> ◇新聞記事に興味をもち、すすんで読もうとする。（ワークシート）
2	○新聞記事を、「だれが」「何を した」に着目して読む。 ○記事に対して自分の意見を書 く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員で同じ新聞記事を読み、「だれが」「何を した」の部分を実際に示す。色分けしてマー キングし、視覚的に分かりやすくする。</li> <li>・自分の意見がなかなか書けない児童には、「だ れ」か「何をした」かのどちらかに対して感 じることはないか問いかけ、言語化を促す。</li> </ul> ◇新聞記事に書かれている「だれが」「何をし た」かを理解している。 （ワークシート） ◇自分の意見を書いている。（ワークシート）
3	○新聞記事の構造に着目して 読む。 ○記事に対して自分の意見を書 く。 （本時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見出しなど、記事の情報を簡潔に示している 部分にマーキングして、記事をわかりやすく する工夫に着目できるようにする。</li> </ul> ◇見出しなど記事の構造を理解している。 （ワークシート） ◇自分の意見を書いている。（ワークシート）
4 ・ 5	○興味のある記事を探し、 内容を正しく読み取ってスク ラップを作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの学習を振り返りやすいよう、掲示 物を用意しておく。</li> <li>・うまく記事が探せない児童には、教師が用意 した記事の中から興味のあるものを選べる ようにする。</li> </ul> ◇新聞記事の内容と構造を理解している。 （ワークシート） ◇自分の意見を書いている。（ワークシート）
6	○見つけた新聞記事をもとに 作ったスクラップを紹介し、 意見交流する。 ○学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4～5人の少人数グループで活動し、一人当 たりの発言する機会を増やす。</li> </ul> ◇スクラップをもとに意見交流している。 （発表）

記事集め  
・言葉調べ  
・記事を読む

## 6 本時の目標と展開

### (1) 本時の目標

- ・新聞記事の構造を理解することができる。(読むこと (ウ))
- ・新聞記事の内容を正しく読み取り、自分なりの意見をもってスクラップを作ることができる。  
(書くこと (ウ))

### (2) 本時の学習活動

前時までに新聞記事を用いて、「だれが」「何をした」に着目した文章の読み取り方を学習している。本時では既習の内容に加えて、新聞記事の構造を理解した上で内容を読み取り、記事に対する自分自身の意見を言語化する。これまで子どもたちが自分の興味がある新聞記事を探すときに、どこに着目して記事を読んできたかを想起させ、写真や見出しが記事の内容を簡潔に示していることを理解できるようにしたい。見出しや写真に着目することで、より短い時間でより多くの記事を読み取る力を身につけていきたい。

児童一人一人での学習活動に入る前に学習の流れを全員で確認することで見通しがたち、読むことが苦手な児童も活動しやすくなるだろう。このとき読む記事は全員同一のものを用意する。一つ目の記事について意見を書き終えたら、次の記事を用いて読み取り→スクラップ作成の流れで繰り返し取り組む。自分で記事を選び出せない児童には、担任が個別に声を掛け支援する。本時の後半には5名前後の少人数グループで記事の紹介と意見の交流を行い、最後は全体で本時の学習活動を振り返る。

(3) 本時の展開（6時間扱いの3時間目）

学習活動	指導や支援の手だて ◇評価（評価方法）
<p>1. 学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までの学習を振り返り、本時のめあてを確認する。</li> </ul>	<p>○単元計画表を示しながら、たくさんの新聞記事を早く正確に理解する方法を考える時間であることを確認する。</p>
<p>新聞記事をわかりやすくしている工夫について考えよう。</p>	
<p>2. 新聞を読むとき、まず記事のどこを見ているか確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「この記事では、目立つ写真があるよ。」</li> <li>・「この部分の文字は大きくなっているよ。」</li> <li>・見出しにマーキングして、場所や役割を理解する。</li> </ul>	<p>○児童には全員同じ記事を配布し、黒板には拡大した記事を用意する。</p> <p>○文章の内容ではなく、文字の大きさや写真などに着目できるよう声をかける。</p> <p>○「写真」「見出し」「リード」「本文」など、新聞記事の構造について説明をする。</p> <p>○一つ目の記事は、手本を示して全員で確認しながら学習を進める。</p>
<p>3. 記事の内容を「だれが」「何をした」に着目して読み取り、見出しと比べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「だれが」「何をした」は、見出しに書かれていることと似ているね。」</li> </ul>	<p>○前時までの内容を振り返りながら取り組む。</p> <p>○うまく読み取れない児童には、個別に声をかけて支援する。</p> <p>◇見出しの内容は記事の要約になっていることを理解している。 (ワークシート)</p>
<p>4. 記事に対する自分の意見を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記事の内容に対して、自分のコメントを書く。</li> <li>・二つ目以降の記事を読み、2～4の活動を繰り返す。</li> </ul>	<p>○うまく書けない児童には個別に声をかけて考えを聞き出し、言語化できるよう支援する。</p> <p>○二つ目以降の記事が自分で選べない場合には、個別に声を掛けて支援する。</p> <p>◇見出しに着目して記事を探し、内容を正しく読み取ってスクラップ作りができる。 (ワークシート)</p>
<p>5. 学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5名前後の少人数グループを作り、スクラップを用いて意見交流をする。最後は数名の児童を指名し、学級全体で本時の学習を振り返る。</li> </ul>	<p>○少人数グループにすることで、発言しやすい雰囲気を作る。</p>





